



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月3日

上場会社名 図書印刷株式会社  
コード番号 7913

上場取引所 東

URL <http://www.tosho.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)川田 和照  
問合せ先責任者 (役職名)専務取締役財務本部長 (氏名)矢野 誠之 (TEL) (03)-5843-9839

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	12,347	1.2	△286	—	212	—	105	—
28年3月期第1四半期	12,196	△0.1	△537	—	△64	—	△128	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 2,013百万円(—%) 28年3月期第1四半期 △187百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	1.23	—
28年3月期第1四半期	△1.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	92,242	61,433	66.4
28年3月期	90,536	59,603	65.6

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 61,216百万円 28年3月期 59,386百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,600	△2.1	△650	—	△150	—	△280	—	△3.27
通期	54,000	△2.3	400	13.7	950	4.2	470	1.3	5.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)―、除外 一社(社名)―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	86,267,808株	28年3月期	86,267,808株
29年3月期1Q	682,564株	28年3月期	677,459株
29年3月期1Q	85,586,758株	28年3月期1Q	85,604,941株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済対策等により企業収益や雇用環境の改善傾向が続く中で、緩やかな回復基調が継続しました。一方で中国をはじめとする海外経済の下振れ懸念や不安定な欧州・中東情勢を背景とした株価や為替の急激な変動などにより、景気の先行きは不透明な状況となっております。

印刷業界におきましては、出版印刷市場は電子出版が増加しているものの、既存の書籍・雑誌などは回復の糸口が見えず、商業印刷市場も顧客のニーズは多様化し競争がますます激化するなど厳しい経営環境が継続しました。

このような環境の中で当社グループは、「顧客満足度向上にむけ、創造的な事業活動への変革を推進する」を中期経営方針として、将来に向けた成長投資を実行し、売上拡大や事業領域拡大を図るとともに、市場環境にあわせて既存事業分野の収益体質を強化してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は123億4千7百万円(前年同期比1.2%増)、営業損失は2億8千6百万円(前年同期は営業損失5億3千7百万円)、経常利益は2億1千2百万円(前年同期は経常損失6千4百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億5百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億2千8百万円)となりました。

セグメント別の売上概況は、次のとおりであります。

#### (印刷事業)

印刷事業の売上高は、120億9千9百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

印刷事業セグメントは、出版印刷部門と商業印刷部門から構成されております。

出版印刷部門では、新聞印刷の売上が減少したものの、絵本など児童書をはじめとした書籍の売上が好調に推移した結果、当部門の売上高は82億6千6百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

商業印刷部門では、カタログ・パンフレットが減少したものの、リーフレット・チラシ、POP、ノベルティなどが増加した結果、当部門の売上高は38億3千2百万円(前年同期比0.9%増)となりました。

#### (出版事業)

出版事業では、中学校の副教材の販売が増加した結果、当事業の売上高は2億4千8百万円(前年同期比49.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ17億6百万円増加し、922億4千2百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が26億4千8百万円減少したものの、現金及び預金が12億9千8百万円、有価証券が11億8千5百万円、投資有価証券が21億9千1百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億2千2百万円減少し、308億9百万円となりました。これは繰延税金負債が8億3千1百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が7億1千6百万円、賞与引当金が3億7千7百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ18億2千9百万円増加し、614億3千3百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が18億8千1百万円増加したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました「平成28年3月期 決算短信」における連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,846	6,145
受取手形及び売掛金	17,916	15,267
有価証券	9,037	10,223
商品及び製品	470	426
仕掛品	812	893
原材料及び貯蔵品	438	443
繰延税金資産	359	350
その他	364	362
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	34,230	34,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,673	20,532
減価償却累計額	△11,088	△11,098
建物及び構築物(純額)	9,584	9,434
機械装置及び運搬具	20,556	20,441
減価償却累計額	△16,803	△16,893
機械装置及び運搬具(純額)	3,752	3,547
工具、器具及び備品	1,291	1,267
減価償却累計額	△1,082	△1,063
工具、器具及び備品(純額)	209	203
土地	7,369	7,369
建設仮勘定	284	327
有形固定資産合計	21,200	20,882
無形固定資産	185	155
投資その他の資産		
投資有価証券	34,803	36,994
繰延税金資産	5	6
その他	217	201
貸倒引当金	△105	△93
投資その他の資産合計	34,920	37,108
固定資産合計	56,306	58,147
資産合計	90,536	92,242

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,366	13,649
未払法人税等	159	130
未払消費税等	254	270
賞与引当金	559	181
役員賞与引当金	33	8
返品調整引当金	15	10
設備関係支払手形	494	547
その他	2,440	2,621
流動負債合計	18,324	17,419
固定負債		
長期借入金	800	800
役員退職慰労引当金	301	299
退職給付に係る負債	2,812	2,764
資産除去債務	67	67
繰延税金負債	8,623	9,455
その他	3	3
固定負債合計	12,607	13,389
負債合計	30,932	30,809
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,898	13,898
資本剰余金	16,489	16,489
利益剰余金	7,539	7,473
自己株式	△196	△199
株主資本合計	37,730	37,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,574	23,456
退職給付に係る調整累計額	81	98
その他の包括利益累計額合計	21,656	23,554
非支配株主持分	217	217
純資産合計	59,603	61,433
負債純資産合計	90,536	92,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	12,196	12,347
売上原価	10,758	10,722
売上総利益	1,438	1,624
販売費及び一般管理費		
運搬費	527	523
役員報酬及び給料手当	896	896
賞与引当金繰入額	55	65
役員賞与引当金繰入額	8	8
退職給付費用	37	35
役員退職慰労引当金繰入額	10	11
貸倒引当金繰入額	4	△1
その他	434	372
販売費及び一般管理費合計	1,975	1,911
営業損失(△)	△537	△286
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	453	481
その他	17	21
営業外収益合計	477	507
営業外費用		
支払利息	1	1
リース解約損	1	0
損害賠償金	1	—
投資事業組合運用損	—	6
その他	0	0
営業外費用合計	4	8
経常利益又は経常損失(△)	△64	212
特別利益		
固定資産売却益	14	0
特別利益合計	14	0
特別損失		
固定資産除売却損	11	19
固定資産撤去費用	—	1
特別損失合計	11	20
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△60	191
法人税、住民税及び事業税	53	65
法人税等調整額	5	11
法人税等合計	58	77
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△119	114
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	9
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△128	105



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△119	114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83	1,881
退職給付に係る調整額	15	17
その他の包括利益合計	△67	1,899
四半期包括利益	△187	2,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△197	2,003
非支配株主に係る四半期包括利益	9	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷事業	出版事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,030	165	12,196	—	12,196
セグメント間の内部 売上高又は振替高	138	—	138	△138	—
計	12,169	165	12,335	△138	12,196
セグメント損失(△)	△266	△276	△542	5	△537

2. 報告セグメントの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

損失	金額
報告セグメント計	△542
セグメント間取引消去	5
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△537

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷事業	出版事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,099	248	12,347	—	12,347
セグメント間の内部 売上高又は振替高	50	—	50	△50	—
計	12,149	248	12,397	△50	12,347
セグメント損失(△)	△162	△128	△291	4	△286

2. 報告セグメントの利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

損失	金額
報告セグメント計	△291
セグメント間取引消去	4
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△286